

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成23年6月13日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

## 1. GIグレード 0件

## 2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	3号機	管理区域内からの搬出前確認測定時に、工事で使用した鋼材に管理値(4Bq/cm <sup>2</sup> )を超える汚染があることを確認した。測定エリアおよび作業搬出員に汚染なし。分析で人工核種を確認、当該鋼材は養生し管理区域内で保管。	GIII以下

## 3. GIIIグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	低電導度廃液系の分離水ポンプ(A)再循環弁にシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)において、空気のための圧力が低下傾向であることを確認した。当該事象の原因を調査。なお、必要な圧力は確保されている。	
3	2号機	主蒸気系の超過流量逆止弁において、弁体の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該弁を修理。	
4	4号機	復水器(B)において、支え板溶接部の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該溶接部を修理。	
5	5号機	換気空調系の補機常用冷却水系冷凍機(B)の差圧計において、冷凍機が停止しているのに指示値が出ていることを確認した。当該差圧計を点検・修理。	
6	その他	大湊側の所内蒸気系ボイラー4Bにおいて、フード開閉機から異音が発生し動作不良であることを確認した。当該フード開閉機を点検・修理。	
7	その他	大湊側の所内蒸気系ボイラー4Aにおいて、循環ポンプのVベルトに緩みを確認した。当該ベルトを点検・修理。	